

	カリキュラムチェックリスト　＜現代社会学科　専門科目＞																					
	大項目		1、知識・理解							2、汎用的能力				3、態度・志向性				4、統合的な学習経験と創造的思考力				
	中項目	DP1-1 現代社会の課題を理解するための基本的な知識を修得している。				DP1-2 経済・経営、国際英語、観光、スポーツのいずれかの分野での専門的な知識を修得している。			DP2-1現代社会で実践的な職業人として活躍するためのコミュニケーション能力、論理的思考力、数量的スキルを修得している。				DP3-1主体的に行動しながら自己管理ができ、チームワークを重視し、社会で信頼され活躍できる人間力とリーダーシップを有している。				DP4-1新たな社会の課題を発見し解決するための考察力、問題解決力を修得している。					
	レベル	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	
	中項目詳細	現代社会の課題を理解し解決するための基本的知識を修得している。	基礎概念を用いて、現代社会の課題を具体的に説明することができる。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決するための基礎概念を理解している。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決する努力を行っている。	修得した専門的知識を活用して、社会現象の問題点を把握し、その改善策を提案できる。	修得した専門的知識を活用して、様々な社会の現象を説明したり問題点を指摘できる。	専門分野の基礎概念を用いて、学んだ専門分野の内容を説明することができる。	講義や資料収集を通じて、専門分野の学びの基礎概念を理解している。	実際に想定した場面で、修得した専門的な能力やスキルを活用することができる。	実践的職業人として活躍できるレベルの専門的技能を1つでも修得している。	基本レベルの能力やスキルに留まらず、積極的に能力やスキルの発展に努めている。	基本レベルのコミュニケーション能力、論理的思考力および数量的スキルを修得している。	異なる価値観の人々の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	自分の意見と他者の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	チームワークの重要性を理解し、他者との意見交換ができる。	主体的に行動しながら自己管理を行い、他者の意見や行動に配慮することができる。	課題の解決につながる提案を行うとともに、その提案を実行に移すことができる。	究明した原因を踏まえて、主体的に解決策を提案することができる。	社会の課題を論理的に分析し、課題を引き起こしている原因を究明することができる。	社会が抱えている課題を客観的に理解することができる。	
導入ゼミナールⅠ	2年																◎					
導入ゼミナールⅡ	2年																◎					
専門ゼミナールⅠ	3年										○					◎				○		
専門ゼミナールⅡ	3年										○					◎				○		
専門ゼミナールⅢ	4年									○				○					◎			
専門ゼミナールⅣ	4年									○				○					◎			
卒業研究	4年									○				○					◎			
現代社会学特別講義A	2年	○									◎											
現代社会学特別講義B	2年	○									◎											
現代社会学特別講義C	2年	○									◎											
現代社会学特別講義D	2年	○									◎											
経済学入門	1年	○							◎													
経済学Ⅰ	2年							◎														
経済学Ⅱ	2年							◎														
社会学Ⅰ	2年		◎																			
社会学Ⅱ	2年		◎																			
社会調査論	2年	○									◎											
法律学Ⅰ	2年		◎																			
法律学Ⅱ	2年		◎																			
民法Ⅰ	2年		◎																			
民法Ⅱ	3年	◎																				
政治学Ⅰ	2年		◎																			
政治学Ⅱ	2年		◎																			
企業経済学	3年						◎															
公共経済学	3年						◎															
財政学	3年						◎															
アジア経済論Ⅰ	2年							◎														
アジア経済論Ⅱ	2年							◎														
経営学入門	1年	○							◎													
経営管理論	2年							◎														
経営戦略論Ⅰ	2年							◎														
経営組織論	2年							◎														
人的資源管理論	3年						◎															
生産管理論	2年							◎														
国際経営論	3年						◎															
中小企業論	2年						◎															

	大項目	1、知識・理解								2、汎用的能力				3、態度・志向性				4、統合的な学習経験と創造的思考力				
	中項目	DP1-1 現代社会の課題を理解するための基本的な知識を修得している。				DP1-2 経済・経営、国際英語、観光、スポーツのいずれかの分野での専門的な知識を修得している。				DP2-1現代社会で実践的な職業人として活躍するためのコミュニケーション能力、論理的思考力、数量的スキルを修得している。				DP3-1主体的に行動しながら自己管理ができ、チームワークを重視し、社会で信頼され活躍できる人間力とリーダーシップを有している。				DP4-1新たな社会の課題を発見し解決するための考察力、問題解決力を修得している。				
		レベル	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
		中項目詳細	現代社会の課題を理解し解決するための基本的知識を修得している。	基礎概念を用いて、現代社会の課題を具体的に説明することができる。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決するための基礎概念を理解している。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決する努力を行っている。	修得した専門的知識を活用して、社会現象の問題点を把握し、その改善策を提案できる。	修得した専門的知識を活用して、様々な社会の現象を説明したり問題点を指摘できる。	専門分野の基礎概念を用いて、学んだ専門分野の内容を説明することができる。	講義や資料収集を通じて、専門分野の学びの基礎概念を理解している。	実際に想定した場面で、修得した専門的な能力やスキルを活用することができる。	実践的職業人として活躍できるレベルの専門的技能を1つでも修得している。	基本レベルの能力やスキルに留まらず、積極的に能力やスキルの発展に努めている。	基本レベルのコミュニケーション能力、論理的思考力および数量的スキルを修得している。	異なる価値観の人々の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	自分の意見と他者の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	チームワークの重要性を理解し、他者との意見交換ができる。	主体的に行動しながら自己管理を行い、他者の意見や行動に配慮することができる。	課題の解決につながる提案を行うとともに、その提案を実行に移すことができる。	究明した原因を踏まえて、主体的に解決策を提案することができる。	社会の課題を論理的に分析し、課題を引き起こしている原因を究明することができる。	社会が抱えている課題を客観的に理解することができる。
ビジネスモデル論	2年									◎												
商学入門	1年	○							◎													
マーケティング論Ⅰ	2年							◎														
マーケティング論Ⅱ	2年						◎															
サービスマーケティング	3年					◎																
ブランド論	3年					◎																
販売管理Ⅰ A	1年											◎										
販売管理Ⅰ B	1年											◎										
販売管理Ⅱ A	2年									◎												
販売管理Ⅱ B	2年									◎												
簿記入門	1年											◎										
会計学Ⅰ	2年								○		◎											
会計学Ⅱ	2年								○		◎											
管理会計Ⅰ	3年						○			◎												
管理会計Ⅱ	3年						○			◎												
商業簿記Ⅰ	2年									◎												
ビジネス法規	2年						◎															
マーケティング入門	1年								◎													
業界研究	2年							◎														
商業簿記Ⅱ	2年									◎												
経営史	2年							◎														
経営戦略論Ⅱ	2年						◎															
経営哲学	3年					◎																
経営倫理	3年						◎															
日本経済入門	1年	○							◎													
ヨーロッパ・アメリカ経済論	2年							◎														
ロジスティクスマネジメント論	2年						◎															
観光学入門	1年	○							◎													
観光地理Ⅰ（国内）	1年							◎														
観光地理Ⅱ（海外）	2年							◎														
旅行産業論	2年						◎															
旅行会社実務Ⅰ	2年									◎												
旅行会社実務Ⅱ	3年								◎													
観光資格研究Ⅰ	2年									◎												
観光資格研究Ⅱ	3年								◎													
宿泊産業論	3年						◎															
ホテル概論	2年							◎														

	大項目	1、知識・理解								2、汎用的能力				3、態度・志向性				4、統合的な学習経験と創造的思考力			
	中項目	DP1-1 現代社会の課題を理解するための基本的な知識を修得している。				DP1-2 経済・経営、国際英語、観光、スポーツのいずれかの分野での専門的な知識を修得している。				DP2-1現代社会で実践的な職業人として活躍するためのコミュニケーション能力、論理的思考力、数量的スキルを修得している。				DP3-1主体的に行動しながら自己管理ができ、チームワークを重視し、社会で信頼され活躍できる人間力とリーダーシップを有している。				DP4-1新たな社会の課題を発見し解決するための考察力、問題解決力を修得している。			
	レベル	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
	中項目詳細	現代社会の課題を理解し解決するための基本的知識を修得している。	基礎概念を用いて、現代社会の課題を具体的に説明することができる。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決するための基礎概念を理解している。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決する努力を行っている。	修得した専門的知識を活用して、社会現象の問題点を把握し、その改善策を提案できる。	修得した専門的知識を活用して、様々な社会の現象を説明したり問題点を指摘できる。	専門分野の基礎概念を用いて、学んだ専門分野の内容を説明することができる。	講義や資料収集を通じて、専門分野の学びの基礎概念を理解している。	実際に想定した場面で、修得した専門的な能力やスキルを活用することができる。	実践的職業人として活躍できるレベルの専門的技能を1つでも修得している。	基本レベルの能力やスキルに留まらず、積極的に能力やスキルの発展に努めている。	基本レベルのコミュニケーション能力、論理的思考力および数量的スキルを修得している。	異なる価値観の人々の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	自分の意見と他者の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	チームワークの重要性を理解し、他者との意見交換ができる。	主体的に行動しながら自己管理を行い、他者の意見や行動に配慮することができる。	課題の解決につながる提案を行うとともに、その提案を実行に移すことができる。	究明した原因を踏まえて、主体的に解決策を提案することができる。	社会の課題を論理的に分析し、課題を引き起こしている原因を究明することができる。	社会が抱えている課題を客観的に理解することができる。
ホスピタリティ論	2年							◎													
交通サービス論	2年							◎													
航空ビジネス論	2年							◎													
テーマパーク論	3年						◎														
観光資源論	1年	○							◎												
国際観光論	3年					◎															
地域観光論Ⅰ	2年							◎													
地域観光論Ⅱ	3年						◎														
観光文化論Ⅰ	2年							◎													
観光文化論Ⅱ	3年						◎														
行政法	3年		◎																		
地域行政論	3年		◎																		
地域開発論A	2年									◎											
地域開発論B	2年									◎											
スポーツマネジメント論	2年							◎													
スポーツ社会学	2年	○						◎													
スポーツ文化論	1年	○							◎												
スポーツ心理学	1年							◎													
スポーツビジネス論	3年					◎															
スポーツイベント論	3年					◎															
余暇社会学	2年		◎																		
スポーツと栄養	3年					◎															
健康スポーツ論	2年						◎														
地域とスポーツ	2年															◎					
専門スポーツA	2年														◎						
専門スポーツB	2年													◎							
専門スポーツC	2年														◎						
専門スポーツD	2年														◎						
コーチング論	3年					○									◎						
トレーニング論	3年					○									◎						
スポーツリーダー論Ⅰ	3年					○									◎						
スポーツリーダー論Ⅱ	3年					○									◎						
レクリエーション論	2年															◎					
レクリエーション実技Ⅰ	3年														◎						
レクリエーション実技Ⅱ	3年														◎						
レクリエーション現場実習	3年													◎							
異文化コミュニケーション入門	1年		◎													○					
Communicative EnglishⅠA	1年												◎								

	大項目	1、知識・理解								2、汎用的能力				3、態度・志向性				4、統合的な学習経験と創造的思考力			
	中項目	DP1-1 現代社会の課題を理解するための基本的な知識を修得している。				DP1-2 経済・経営、国際英語、観光、スポーツのいずれかの分野での専門的な知識を修得している。				DP2-1現代社会で実践的な職業人として活躍するためのコミュニケーション能力、論理的思考力、数量的スキルを修得している。				DP3-1主体的に行動しながら自己管理ができ、チームワークを重視し、社会で信頼され活躍できる人間力とリーダーシップを有している。				DP4-1新たな社会の課題を発見し解決するための考察力、問題解決力を修得している。			
	レベル	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
	中項目詳細	現代社会の課題を理解し解決するための基本的知識を修得している。	基礎概念を用いて、現代社会の課題を具体的に説明することができる。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決するための基礎概念を理解している。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決する努力を行っている。	修得した専門的知識を活用して、社会現象の問題点を把握し、その改善策を提案できる。	修得した専門的知識を活用して、様々な社会の現象を説明したり問題点を指摘できる。	専門分野の基礎概念を用いて、学んだ専門分野の内容を説明することができる。	講義や資料収集を通じて、専門分野の学びの基礎概念を理解している。	実際に想定した場面で、修得した専門的な能力やスキルを活用することができる。	実践的職業人として活躍できるレベルの専門的技能を1つでも修得している。	基本レベルの能力やスキルに留まらず、積極的に能力やスキルの発展に努めている。	基本レベルのコミュニケーション能力、論理的思考力および数量的スキルを修得している。	異なる価値観の人々の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	自分の意見と他者の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	チームワークの重要性を理解し、他者との意見交換ができる。	主体的に行動しながら自己管理を行い、他者の意見や行動に配慮することができる。	課題の解決につながる提案を行うとともに、その提案を実行に移すことができる。	究明した原因を踏まえ、主体的に解決策を提案することができる。	社会の課題を論理的に分析し、課題を引き起こしている原因を究明することができる。	社会が抱えている課題を客観的に理解することができる。
Communicative English I B	1年												◎								
Communicative English II A	2年											◎									
Communicative English II B	2年											◎									
専門英語 I	2年										◎										
専門英語 II	2年										◎										
専門英語 III	3年									◎											
専門英語 IV	3年									◎											
地域研究 A	2年	○					◎														
地域研究 B	2年	○					◎														
地域研究 C	2年	○					◎														
地域研究 D	2年	○					◎														
国際文化研究 A	2年	○						◎													
国際文化研究 B	2年	○						◎													
アジア文化論	2年	○					◎														
ヨーロッパ・アメリカ文化論	2年	○					◎														
多文化共生論	2年	○					◎														
国際関係論	2年	○					◎														
国際政治学	3年	○				◎															
国際経済学	3年	○				◎															
国際法	3年	○				◎															
国際協力論	3年	○				◎															
【単位互換専門科目（他学科開設科目）】																					
国際メディア論 I	2年		◎																		
国際メディア論 II	2年		◎																		
知識社会論	3年		◎																		
メディア産業論	2年		◎																		
メディアイングリッシュ I	3年										◎										
メディアイングリッシュ II	3年										◎										
情報と社会	3年		◎																		
情報倫理	2年		◎																		
企画構成論	2年										◎										
総合メディア論 I	2年		◎																		
総合メディア論 II	2年		◎																		
現代メディア分析	2年		◎																		
イベントプロデュース論	3年		◎																		
エンターテイメント論	2年		◎																		

	大項目		1、知識・理解								2、汎用的能力				3、態度・志向性				4、統合的な学習経験と創造的思考力			
	中項目		DP1-1 現代社会の課題を理解するための基本的な知識を修得している。				DP1-2 経済・経営、国際英語、観光、スポーツのいずれかの分野での専門的な知識を修得している。				DP2-1現代社会で実践的な職業人として活躍するためのコミュニケーション能力、論理的思考力、数量的スキルを修得している。				DP3-1主体的に行動しながら自己管理ができ、チームワークを重視し、社会で信頼され活躍できる人間力とリーダーシップを有している。				DP4-1新たな社会の課題を発見し解決するための考察力、問題解決力を修得している。			
	レベル		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
	中項目詳細		現代社会の課題を理解し解決するための基本的知識を修得している。	基礎概念を用いて、現代社会の課題を具体的に説明することができる。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決するための基礎概念を理解している。	講義や資料収集を通じて、現代社会の課題を解決する努力を行っている。	修得した専門的知識を活用して、社会現象の問題点を把握し、その改善策を提案できる。	修得した専門的知識を活用して、様々な社会の現象を説明したり問題点を指摘できる。	専門分野の基礎概念を用いて、学んだ専門分野の内容を説明することができる。	講義や資料収集を通じて、専門分野の学びの基礎概念を理解している。	実際に想定した場面で、修得した専門的な能力やスキルを活用することができる。	実践的職業人として活躍できるレベルの専門的スキルを1つでも修得している。	基本レベルの能力やスキルに留まらず、積極的に能力やスキルの発展に努めている。	基本レベルのコミュニケーション能力、論理的思考力および数量的スキルを修得している。	異なる価値観の人々の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	自分の意見と他者の意見を調整し、互いに納得のできる結論を導き出すことができる。	チームワークの重要性を理解し、他者との意見交換ができる。	主体的に行動しながら自己管理を行い、他者の意見や行動に配慮することができる。	課題の解決につながる提案を行うとともに、その提案を実行に移すことができる。	究明した原因を踏まえて、主体的に解決策を提案することができる。	社会の課題を論理的に分析し、課題を引き起こしている原因を究明することができる。	社会が抱えている課題を客観的に理解することができる。
医学一般【医療事務科目】	2年										◎											
臨床心理学【医療事務科目】	2年										◎											
介護概論【教職・医療事務科目】	3年										◎											